

ギリシャ概況(2018年4月号)

1. 内政

- ・2～3日 コジラス外相が FYROM 国名問題交渉に関し説明するためクツオンバス・ギリシャ共産党(KKE)党首、セオドラキス・ポタミ党首、イエニマタ全ギリシャ社会主義運動(PASOK)党首及びクムツァコスND議員と個別に会談した。
- ・25日 ギリシャ電力公社(PPC)の褐炭ユニット40%売却に関する法案が賛成票151、反対票124で国会にて可決された(議員25名が欠席)。
- ・27日 ヨルゴス・カチアンドニス議員が中道連合から離党し、無所属になった。

2. 外政

- ・2日 ステイリアニディス欧州委員(人道支援・危機対応担当)がギリシャを訪問し、チプラス首相と会談した。
- ・11日 コジラス外相がセルビアを訪問し、ヴチッチ大統領及びダッチ第1副首相兼外相と会談した。
- ・11～12日 コジラス外相がFYROMを訪問し、ディミトロフ外相と会談した。
- ・12日 ゴフス米国防次官補(欧州・NATO担当)がギリシャを訪問し、第18回ギリシャ・米国ハイレベル諮問委員会に出席した。
- ・12～13日 コジラス外相がコソボを訪問し、サチ大統領及びパツォーリ外相と会談した。
- ・同日 ツァカロトス財相が独を訪問し、ショルツ財相と会談した。
- ・16日 コジラス外相がルクセンブルクを訪問し、EU外相理事会に出席した。
- ・17～21日 ツァカロトス財相が米国を訪問し、IMF・世界銀行の春季会合に出席した。更に本会合マージンにて、モスコヴィツシ経済担当欧州委員、センターノ・ユーログループ議長、ルメール仏経済・財務相、ドラギ欧州中央銀行総裁、ラガルド IMF 専務理事及び投資会社の代表らと会談した。
- ・18日 ルイク・エストニア防衛大臣がギリシャを訪問し、カメノス国防相と会談した。
- ・24日 チプラス首相がギリシャ・ブルガリア・ルーマニア・セルビア4か国首脳会合(於:ルーマニア)に出席した。
- ・25日 コジラス外相がウィーンを訪問し、ニミッツFYROM名称問題国連事務総長特別顧問仲介の下、ディミトロフ外相とFYROM名称問題に関する交渉を行った。
- ・26日 ユンカー欧州委員会委員長がギリシャを訪問し、パヴロプロス大統領、チプラス首相及びミツォタキスND党首と会談した他、国会にてスピーチを行った。
同日 トンプソンIOM事務局次長がギリシャを訪問し、ヴィツァス移民政策相と会談した。
- ・26～27日 コジラス外相がブリュッセルを訪問し、NATO 外相理事会に出席した。更

に本会合マージンにて、ストルテンベルグ NATO 事務総長、フリーランド・カナダ外相、スールアイデ・ノルウェー外相及びチャヴシュオール・トルコ外相 と会談した。

・28 日 外交・国防委員会が F16 戦闘機 85 機のアップグレードに関する米国との合意を全会一致で承認した。

・30 日 グリア OECD 事務総長がギリシャを訪問し、チプラス首相と会談した。

3. 移民・難民問題

エヴロス川及び陸路経由でトルコからギリシャに入国する移民・難民が増加傾向にある。

3 月 31 日 ギリシャに滞在する移民・難民は 51,000 名 (UNHCR 発表)。

4. 経済

(1) 対ギリシャ第3次支援プログラム

・27 日 ツァカロス財相がブルガリアを訪問し、ユーログループ及び EU 経済・財務相理事会に出席した。

(2) 経済動向

・3 日 考古学審議会が BBC によるスニオン岬のポセイドン神殿における撮影申請を許可した。

・16 日 欧州投資基金(EIF)とギリシャナショナルバンクの提携で、欧州投資計画(ユンカープラン)から 6 億 4,000 万ユーロを 5,000 社のギリシャ中小企業に融資することが承認された。

・25 日 オランダで開催されたMINDS通信社会議にて、共同通信社とアテネ・マケドニア・ニュース・エージェンシーの代表がニュース及び映像を交換する旨の協力合意に署名した。

(3) 財政

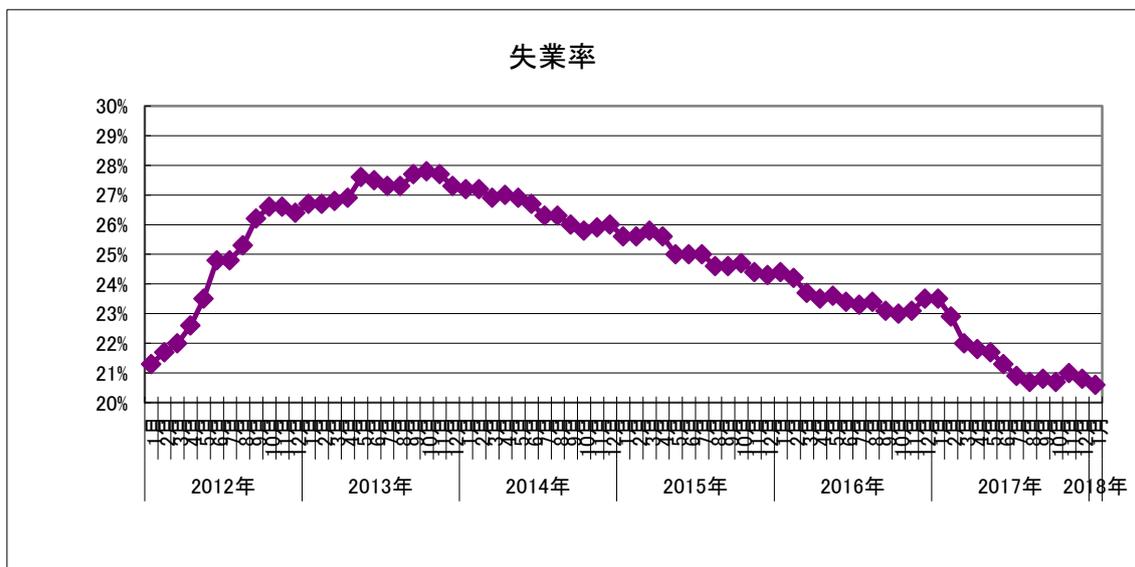
ギリシャ財務省が 4 月 16 日付で公表した 1 月から 3 月の財政統計によると、1 月から 3 月の財政収支は 4 億 800 万ユーロの黒字、同期間のプライマリーバランスは 23 億 2,000 万ユーロの黒字となった。同期間の歳入は 121 億 1,200 万ユーロで政府目標を 8 億 8,900 万ユーロ(7.9%増)上回り、歳出は 117 億 400 万ユーロと政府目標より 3 億 3,500 万ユーロ低く抑えられた。

(4) 輸出入

ギリシャ統計局の 4 月 5 日付の発表によると、2 月の輸入総額は 41 億 3,580 万ユーロ(前年同月比 0.8%減)、輸出総額は 24 億 1,640 万ユーロ(前年同月比 14.6%増)

(2) 失業率

ギリシャ統計局の4月12日付の発表によると、1月の失業率は20.6%となり、前月から0.2%減少した。



(3) GDP

OECDのデータによると、2017年第4四半期(10月~12月)の実質GDP成長率は前年同期比プラス1.9%となった。



※この概況は各種報道・公表資料を基に作成した。